

八丈島 水産だより

10月号

2007



台風9号の八丈島



ムロアジの水揚げ風景

9月6日に八丈島に接近した台風9号は、島の近くをゆっくりと通過したために、長い時間にわたって強風が吹き荒れました。屋根が飛んだり長時間にわたって停電したため、多くの被害が発生しました。この台風は、八丈島の近くを通ったあと関東地方に上陸しました。

■ 好調なムロアジ漁業



ムロアジ

ムロアジ漁船は、夜が明ける前に出港し島の近くで操業します。棒受け網を広げて、魚を群れごとすくい獲ります。今年は順調に獲れているため、お昼前に戻ってくる漁船もあります。ムロアジ漁業では、フライにすると美味しいトミメ(ナメモンガラ)と一緒に網に入りますが、今年はあまり獲れていません。また、ムロアジの群れを追ってくるカンパチも釣り上げられています。水揚げされたムロアジは、八丈島で消費されるほか、八丈島名物のクサヤに加工されています。また、最近ではハンバーグやメンチカツなど、様々な方法で加工され都内の学校給食に供給されています。そのほか秋の八丈島では、キンメダイやメダイなどが水揚げされています。



棒受け網漁業



トミメ



カンパチ



キンメダイ



メダイ

■ 栄養士さん達といっしょに

八丈島漁協の女性部は、島で獲れるムロアジやトビウオなどの魚を、都内の生徒さんにたべてもらおうと頑張っています。また、八丈島や人々の暮らし、私達の食糧を生産してくださっている漁師さんや魚の獲り方など、産地の様子を伝えることにも取り組んでいます。9月には、世田谷区立三軒茶屋小学校で開催された区内全体の小学校の栄養士さんの研究会に参加し、八丈島の紹介や、島の魚の調理実習を一緒に行ないました。栄養士さん達を通じて、生徒さんが、島の魚を食べながら島や漁師さんのことに思いを寄せてもらえることを夢みながら、八丈島に戻りました。



八丈島の紹介



調理実習風景



出来上がったムロアジハンバーグ